

クラウドファイルサーバー ネットワークドライブ  
対応オプションサービス操作マニュアル

【利用者機能】

第 1.4 版

2021/01/26

富士通株式会社

## ＜変更履歴＞

| 版数  | 発行日        | 変更内容  |
|-----|------------|---|
| 初版  | 2016/11/01 | —   |
| 1.1 | 2017/01/24 | マニュアルの名称を見直す。   |
| 1.2 | 2019/04/01 | ・「7.留意事項」(1)<br>ドロー名先頭の半角スペースについて追記する。<br>・「7.留意事項」(3)<br>Microsoft Office 2016 の記載を削除する。<br>・「7.留意事項」(7) を追加する。                        |
| 1.3 | 2020/02/19 | 以下の項目を追加する。<br>・「6.1Office アップロードセンターの設定」<br>・「6.2Internet Explorer の設定」<br>以下の項目を更新する。<br>・「7.留意事項」・禁止文字に環境依存文字フルパス（ファイル名）の長さについて追記する。 |
| 1.4 | 2021/01/26 | 以下の項目を見直す。<br>・「5.ネットワークドライブの画面構成」の Windows 7 の記載を削除<br>・「7.留意事項」の（7）ロック情報のロック日時 の記載を削除   |

目次

|      |                               |    |
|------|-------------------------------|----|
| 1.   | はじめに.....                     | 4  |
| 2.   | 本書の目的 .....                   | 4  |
| 3.   | 本書の位置づけ .....                 | 4  |
| 4.   | 動作環境 .....                    | 5  |
| 5.   | ネットワークドライブの画面構成 .....         | 6  |
| 6.   | ネットワークドライブの割り当てと接続 .....      | 7  |
| 6.1. | Office アップロードセンターの設定.....     | 7  |
| 6.2. | Internet Explorer の設定 .....   | 8  |
| 6.3. | ネットワークドライブの割り当て.....          | 10 |
| 6.4. | ネットワークドライブへの接続 .....          | 12 |
| 6.5. | パスワード変更後のネットワークドライブへの接続 ..... | 14 |
| 7.   | 留意事項 .....                    | 15 |
| 8.   | フォルダーを作成する.....               | 19 |
| 9.   | フォルダーを削除する.....               | 20 |
| 10.  | ファイルを作成する .....               | 21 |
| 11.  | ファイルを開く・保存する .....            | 22 |
| 12.  | ファイルを削除する .....               | 25 |
| 13.  | フォルダー・ファイルをアップロードする .....     | 26 |
| 14.  | フォルダー・ファイルをダウンロードする .....     | 28 |
| 15.  | ネットワークドライブの切断.....            | 30 |

本書は、2021年1月26日時点の情報をもとに作成したものです。改良のため予告なく変更することがあります。

本書の無断複製および転載を禁じます。

本書に記載されている会社名・製品名・システム名・サービス名などは、各社の登録商標、もしくは商標です。

## 1. はじめに

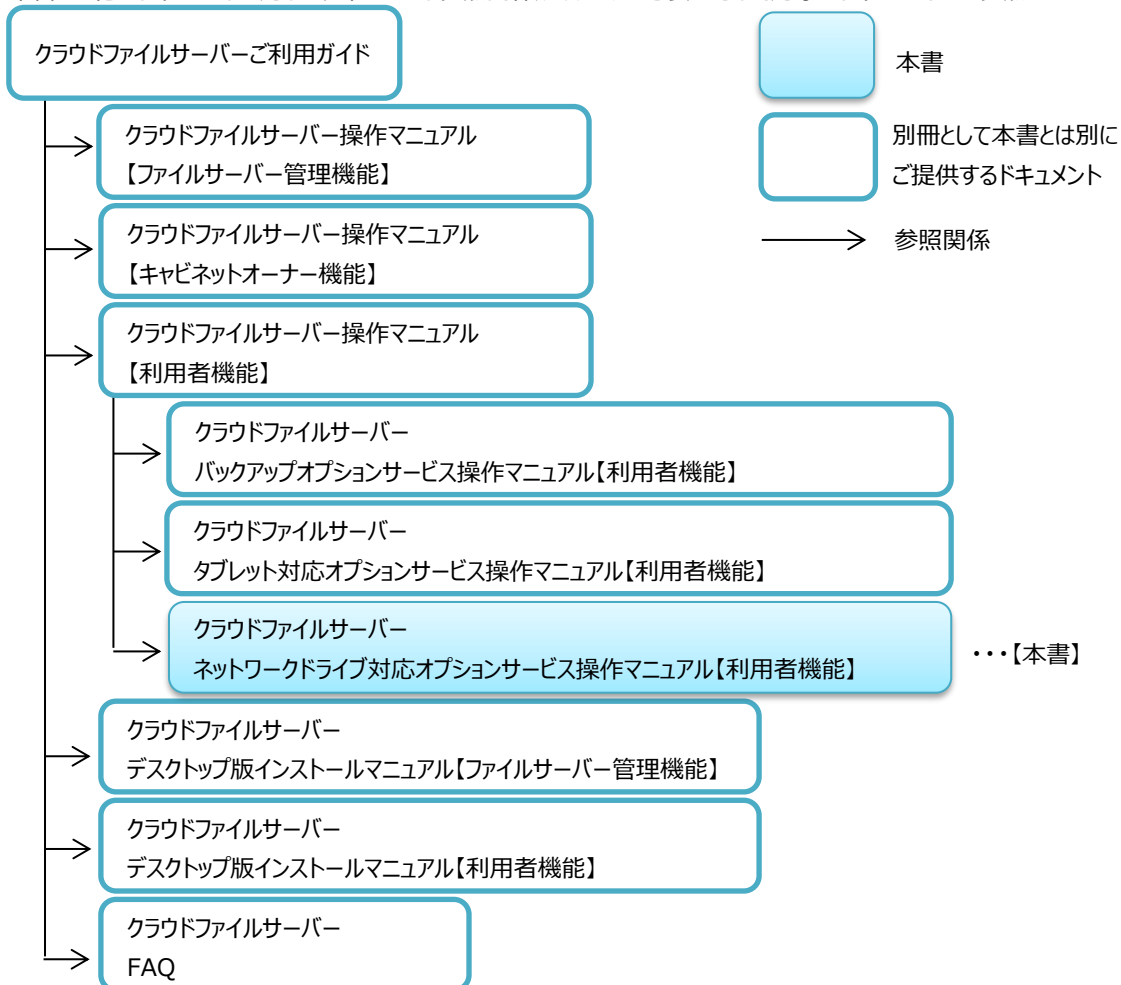
クラウドファイルサーバー（以下、ファイルサーバー）は、クラウドコンピューティング技術を活用したファイルの保管・共有サービスです。

## 2. 本書の目的

ファイルサーバーの利用者機能をネットワークドライブとして利用する方を対象に、設定を説明することを目的としています。ファイルサーバーを Windows のエクスプローラーに割り当てて利用するため、画面構成やファイルやフォルダーの取り扱いに関する機能はエクスプローラーに準拠します。そのため、お客様の環境により下記の画面とは多少異なる場合がございます。また別冊提供の「[クラウドファイルサーバー 操作マニュアル【利用者機能】](#)」をご覧ください。なお、本書は別冊提供の「[クラウドファイルサーバーご利用ガイド](#)」をご覧ください。なお、本書は別冊提供の「[クラウドファイルサーバーご利用ガイド](#)」をご覧ください。

## 3. 本書の位置づけ

本書は、他のドキュメントに対し、以下のような参照関係があります。必要に応じて対象のドキュメントをご参照ください。



## 4. 動作環境

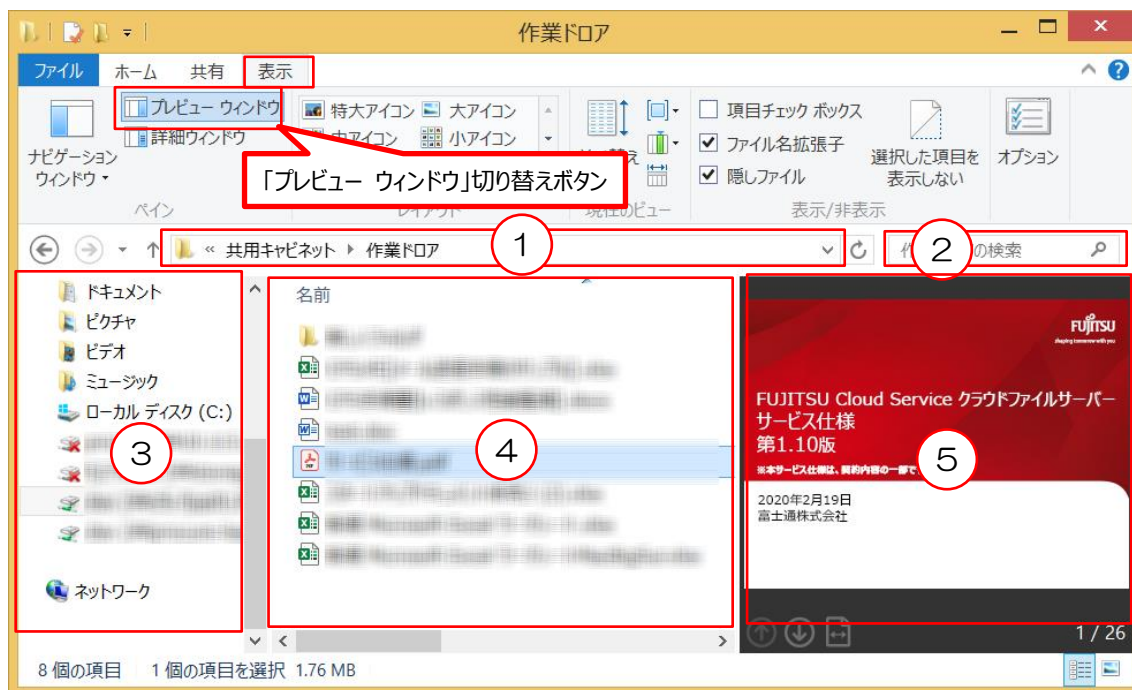
本章では、ファイルサーバー ネットワークドライブの利用に当たって、クライアントパソコン（以下、パソコン）の動作環境について説明します。

パソコンの動作環境は、次のとおりです。

|        |  |
|--------|--|
| OS     | Microsoft Windows8.1/Windows8.1 Pro【32bit/64bit】（日本語/英語）<br>※Windows8.0 は除く。<br>※Windows RT では、動作しません。   |
|        | Microsoft Windows10 Pro/ Enterprise【32bit/64bit】（日本語/英語）   |
| メモリ    | 1GB 以上   |
| CPU    | OS の動作環境を満たせば、特に制限はありません。  |
| ネットワーク | 設定完了通知書に記載の接続先情報(URL)へ接続する必要があります。<br>※お客様環境にて、Firewall 等でパソコンからの接続先を制限している場合は、設定完了通知書に記載の接続先情報(URL)への接続を許可する設定を管理者に行ってもら必要があります。<br>※設定完了通知書は、本サービスご利用の窓口担当者の方に送付しています。 |
| プロキシ環境 | プロキシ環境にてプロキシ認証が必要な場合、ネットワークドライブはご利用できません。<br>プロキシ環境ではプロキシ側で WebDAV メソッドの通信許可が必要となります。  |

## 5. ネットワークドライブの画面構成

ネットワークドライブ版では、ファイルサーバーを Windows のエクスプローラーに割り当てて利用するため、画面構成やファイルやフォルダーの取り扱いに関する機能はエクスプローラーに準拠します。そのため、お客様の環境により下記の画面とは多少異なる場合がございます。



①アドレスバー：現在の階層位置です。ファイルサーバーのデータはエクスプローラーでは以下の構成で表示されます。

「キャビネット名」のフォルダー > 「ドリア」名のフォルダー(サブドリアの場合、「ドリア名\_サブドリア」名) > 各ファイル

②検索窓：現在の階層および下位の階層が検索できます。

③フォルダツリー：ファイルサーバーに「接続」(マウント)すると表示されます。

④ライブラリーウィンドウ：ファイルサーバーの「キャビネット」「ドリア」その配下に、ファイルやフォルダーが表示されます。

⑤プレビュー ウィンドウ：ファイルを開かなくても中身を確認することができます。

## 6. ネットワークドライブの割り当てと接続

Windows エクスプローラーでファイルサーバーをネットワークドライブとして割り当てて接続します。

### <注意！>

- ネットワークドライブを初めて利用する場合は、基本サービス（Web アプリケーション版またはデスクトップアプリケーション版）にログインできる事を事前にご確認下さい。
- ネットワークドライブの利用には「ネットワークドライブの割り当て」をご利用ください。他に「ネットワークの場所を追加する」方法がありますが、使用しないでください。
- ネットワークドライブの割り当ては、同一の FQDN（接続先）に対して 1 つのユーザーID となります。異なるユーザーID でログインする場合は再接続が必要です。

### 6.1. Office アップロードセンターの設定

#### 1. Office アップロードセンターの設定

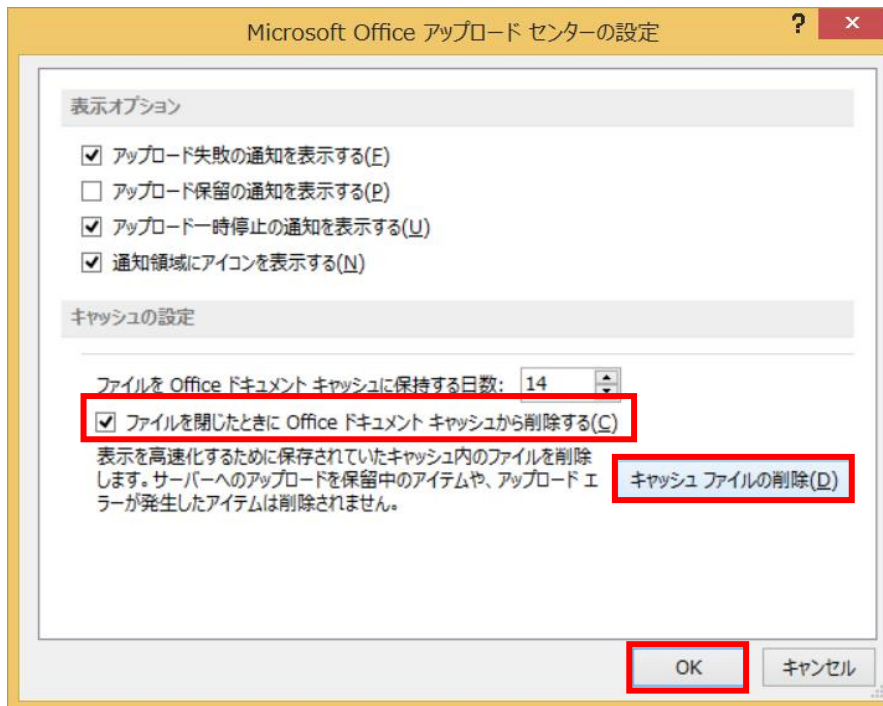
- 1) Microsoft Office アップロードセンターの[設定]を押下します。



- 2) [キャッシュファイルの削除]ボタンを押下します。
- 3) 確認画面では[キャッシュされた情報を削除する]ボタンを押下します。
- 4) [ファイルを閉じたときに Office ドキュメントキャッシュから削除する]にチェックを入れます。



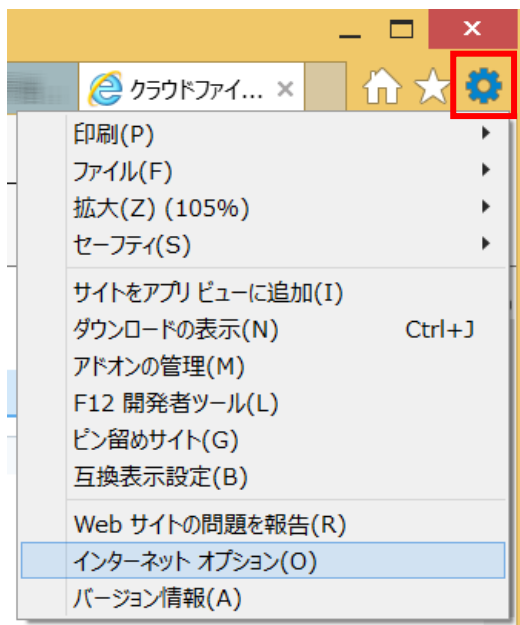
- 5) [OK]ボタンを押下し、設定画面を閉じます。



## 6.2. Internet Explorer の設定

### 1. 信頼済みサイトへの登録

- 1) Internet Explorer を起動し、ツールメニュー（歯車アイコン）を選択し、[インターネットオプション]を選択します。



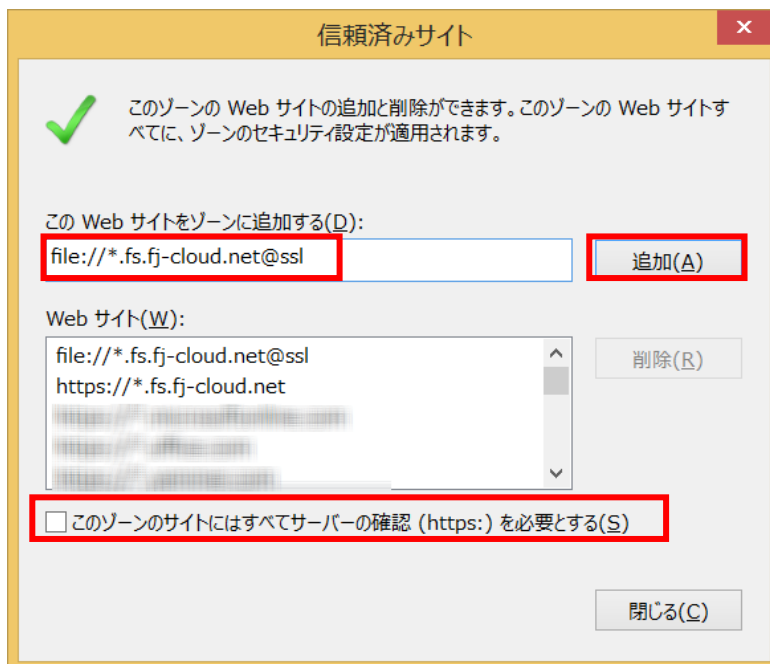
- 2) [セキュリティ]タブ - [信頼済みサイト] - [サイト]ボタンを順に選択します。



- 3) 「信頼済みサイト」画面の、[このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:) を必要とする] のチェックを外します。

- 4) [この Web サイトをゾーンに追加する]のテキストボックスに以下を記入します。

file://\*.fs.fj-cloud.net@ssl



- 5) 右横の[追加]ボタンを選択し、下部の[Web サイト]欄に登録された事を確認します。
- 6) [閉じる]ボタンを選択します。
- 7) 「インターネットオプション」画面で、[OK]ボタンを押し閉じます。

### 6.3. ネットワークドライブの割り当て

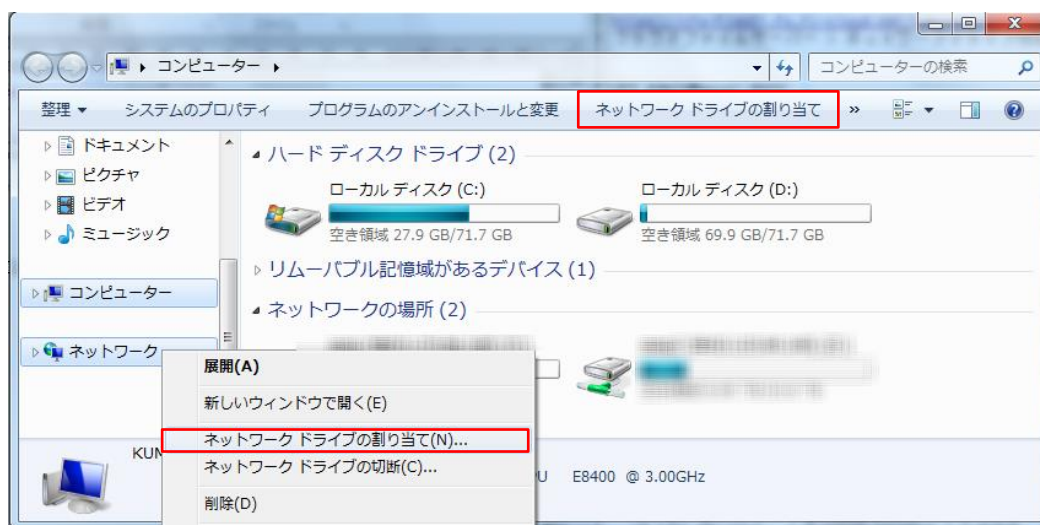
初めてネットワークドライブを割り当てる場合や、再度割り当てる場合に行います。

- (1) エクスプローラーの「コンピューター」を開く

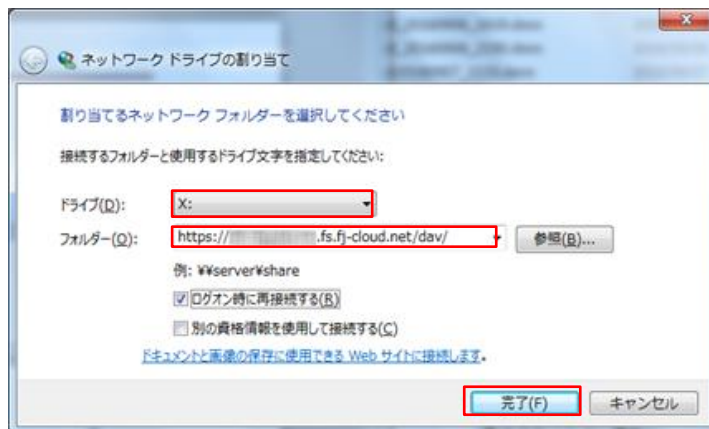
キーボードの「Windows」キーを押しながら「E」キーを押し、エクスプローラーを開きます。

- (2) ネットワークドライブの割り当て

上部メニュー【ネットワークドライブの割り当て】か、左リストにあるネットワークを右クリックし【ネットワークドライブの割り当て】を選択します。



- (3) 「ネットワークドライブの割り当て」画面が表示されます。

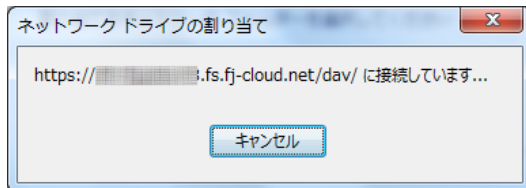


ドライブ (D) : 空いている任意のドライブ文字を選択してください。

フォルダー (O) : ご契約の「接続先 URL」を入力します。例) `https://****.fs.fj-cloud.net/dav/`

【完了】ボタンを選択します。

「・・・接続しています」画面ではしばらくお待ちください。

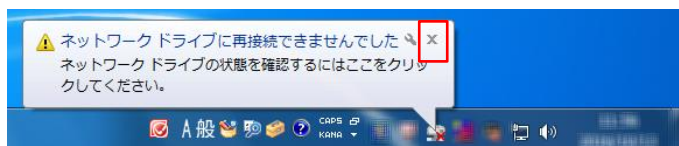


引き続き「6.4 ネットワークドライブへの接続 (2) 「Windows セキュリティ」画面が表示されます。」へ進みます。

#### <情報>

##### [ログオン時に再接続する]

ネットワークドライブの割り当ては Windows からログオフすると通常は解除されますが、ログオフ後も残しておきたい場合にチェックを入れます。再ログオン後は、自動的に再接続されませんので「6.4 ネットワークドライブへの接続」を行って下さい。また、再ログオン時に「ネットワーク ドライブを再接続することができませんでした」とバルーンメッセージが表示された場合は"×"をクリックし閉じてください。



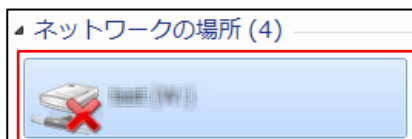
##### [別の資格情報を使用して接続する]

ユーザー情報を記憶して使用していたパソコンで、別のユーザーでログインする場合にチェックを入れます。同じパソコンで既に同一の接続先 URL に対し割り当て済の場合、同時に別のユーザーで同一接続先 URL に対し割り当ててはできません。現在の割り当てをいったん切断し、再度、別のユーザーで割り当てを行って下さい。切断の方法は「15 ネットワークドライブの切断」を参照して下さい。

## 6.4. ネットワークドライブへの接続

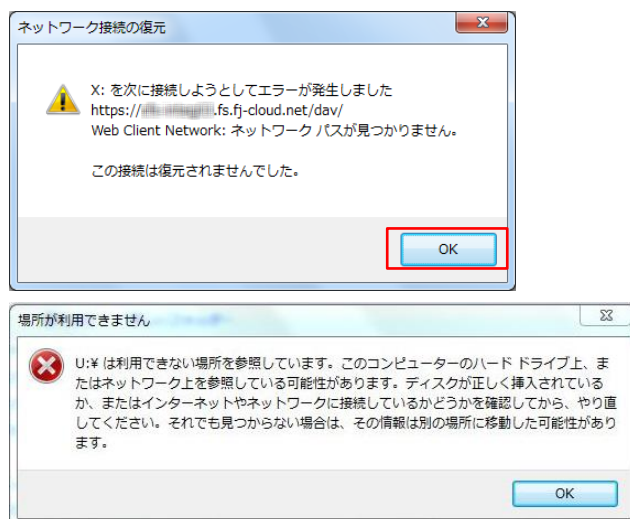
ネットワークドライブを割り当て済の状態、ネットワークドライブに接続します。ネットワークドライブを割り当て済でない場合は、「6.3 ネットワークドライブの割り当て」を行って下さい。

- (1) キーボードの「Windows」キーを押しながら「E」キーを押し、エクスプローラーを開き、割り当て済のネットワークドライブをダブルクリックします。



### <パソコン再起動後の接続時にエラーとなる場合>

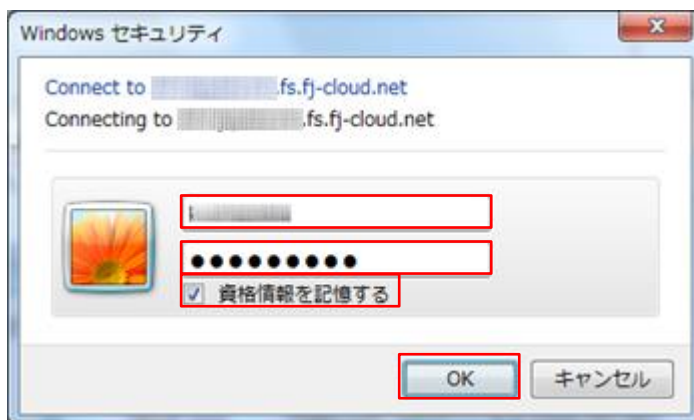
ネットワークドライブを割り当て済みでパソコン再起動後に以下のような「ネットワーク接続の復元」エラーや「場所が利用できません」エラーが表示される場合、次の手順で再度ネットワークドライブを接続しなおしてください。



1. ネットワークドライブを切断します。「15 ネットワークドライブの切断」をご覧ください。
2. 改めてネットワークドライブを割り当てます。「6.3 ネットワークドライブの割り当て」をご覧ください。

- (2) 「Windows セキュリティ」画面が表示されます。

ファイルサーバーに登録しているユーザーの「ユーザーID」と「パスワード」を入力し、[資格情報を記憶する]にチェックを入れ、[OK]ボタンを選択します。



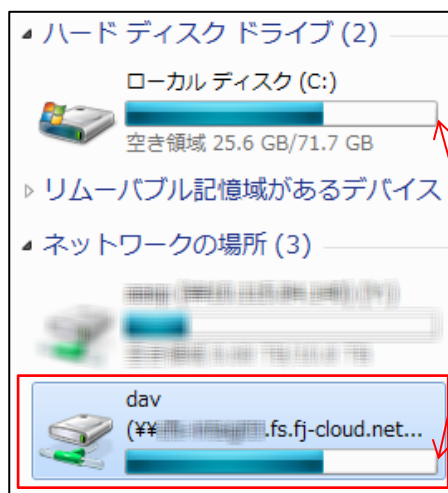
<ログインが出来ない場合>

基本サービス(Web アプリケーション版またはデスクトップアプリケーション版)からログインできるかご確認ください。

- 基本サービスでログインはできるがパスワード変更を求められた場合  
基本サービスでパスワードを変更し、「6.5 パスワード変更後のネットワークドライブへの接続」を行います。
- 基本サービスでログインでき、パスワード変更は求められない場合  
該当ユーザーはネットワークドライブを利用できるユーザーとして登録されていません。窓口担当者にお尋ねください。

(3) ファイルサーバーのネットワークドライブに接続されます。

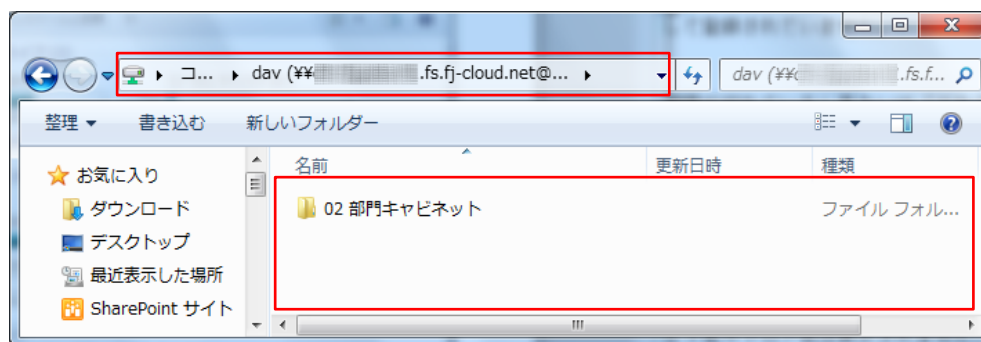
ログインが成功するとファイルサーバー ネットワークドライブへの接続は完了です。



ファイルサーバーのネットワークドライブに表示されている空き領域は「ローカルディスク(C:)」と同じ空き領域が表示されます。ファイルサーバーの空き領域ではありませんのでご注意ください。

「キャビネット」と「ドロー」はフォルダーとして表示されます。

「キャビネット名」のフォルダー > 「ドロー」名のフォルダー(サブドローの場合、「ドロー名\_サブドロー」名) > 各ファイル



## 6.5. パスワード変更後のネットワークドライブへの接続

基本サービス(Web アプリケーション版またはデスクトップアプリケーション版) でパスワードを変更した場合は、以下の手順を行います。

### (1) ネットワークドライブの切断

ネットワークドライブを割り当て済の場合は、ネットワークドライブを切断します。

「15 ネットワークドライブの切断」をご覧ください。

### (2) ネットワークドライブの割り当て

「6.3 ネットワークドライブの割り当て」をご覧ください。

## 7. 留意事項

### (1) 禁止文字

キャビネット名、ドロア名、フォルダー名、ファイル名のいずれかに次の禁止文字が含まれている場合は、キャビネット、ドロア、フォルダー、ファイル一覧が表示されません。ネットワークドライブをご利用の場合は事前に下記の文字が含まれていないかご確認ください。含まれている場合は別の文字へ置き換えてご利用ください。

#### <キャビネット名、ドロア名における禁止文字>

| 禁止文字   | 読み方                         |
|--------|-----------------------------|
| ¥      | エンマーク                       |
| /      | スラッシュ                       |
| :      | コロソ                         |
| *      | アスタリスク                      |
| ?      | クエスチソマーク                    |
| "      | ダブルクォーテシソソ                  |
| <      | 小なり                         |
| >      | 大なり                         |
|        | バーティカルバー                    |
| .      | ピリオド<br>※末尾には使えません          |
| _      | アンダースコア<br>※ドロア名のみ対象        |
| ␣      | 半角スペース<br>※ドロア名の先頭や末尾       |
| 環境依存文字 | 環境依存文字 (絵文字)<br>例) (株) ☺ など |

#### <フォルダー名、ファイル名における禁止文字>

| 禁止文字 | 読み方        |
|------|------------|
| ¥    | エンマーク      |
| /    | スラッシュ      |
| :    | コロソ        |
| *    | アスタリスク     |
| ?    | クエスチソマーク   |
| "    | ダブルクォーテシソソ |



|        |   |
|--------|---|
| <      | 小なり   |
| >      | 大なり   |
|        | バーティカルバー                                      |
| .      | ピリオド<br>※フォルダー名の最初と最後には使えません。                 |
| #      | シャープ<br>※ファイル名に使われている場合 Office が起動しない場合があります。 |
| 環境依存文字 | 環境依存文字（絵文字）<br>例) (株) ☺ など                    |

## （２）削除後のファイル・フォルダ

ファイルサーバー ネットワークドライブ上で削除した場合は、ファイルサーバーの「ごみ箱」に移動します。

Windowsのごみ箱には移動しません。ファイルサーバーの「ごみ箱」から復元または完全に削除するには、基本サービス(Web アプリケーション版またはデスクトップアプリケーション版) にログインして行います。

### <注意！>

- ネットワークドライブ版でファイルを内包したフォルダーを削除した場合、基本サービス(Web アプリケーション版またはデスクトップアプリケーション版) の「ごみ箱」にフォルダーと中身のファイルは別々に保存されます。ファイルのみを復元すると同時にフォルダーも復元されます。また、フォルダーを復元する時は上書きとなるため、「上書きをしますか」の確認ダイアログでは「はい」を選択してください。

### (3) Windows セキュリティ認証

Microsoft Office のファイルを開くたびに「Windows セキュリティ画面」が開き、ユーザーID とパスワードの入力を求められる場合があります。

PDF ファイルの場合も同様にユーザーID とパスワードの入力が求められます。以下の方法で認証の手間を省くことが可能です。

➤ 資格情報を記憶する

「Windows セキュリティ画面」で[資格情報を記憶する]にチェックを入れると、次回より値が入力された状態となり[OK]ボタンをクリックするのみになります。

➤ プレビューウィンドウの表示

エクスプローラーのプレビューウィンドウを表示しておく、初回にファイルを開くときは認証画面が表示されますが、同じファイル種別に限って続けてファイルを開く際は認証画面が表示されません。

プレビューウィンドウの表示・非表示については「5. ネットワークドライブの画面構成」をご参照ください。

### (4) アップロード・ダウンロード時の制限

Windows の仕様により下記の制限事項があります。

- アップロードは 1 ファイル最大 2 GB までです。
- ダウンロードは 1 ファイル最大 50MB までです。
- アップロード時のタイムアウトは 1 ファイル最大 30 分です。
- エクスプローラーの「更新日時」「サイズ」はファイル更新後も更新されません。「F5」キーで再描画が必要です。

<補足>

ダウンロードの 1 ファイル最大サイズ値とアップロードのタイムアウト値の変更については以下をご覧ください。

<http://support.microsoft.com/kb/2668751>

<http://support.microsoft.com/kb/900900>

直接のレジストリ変更は自己責任となりますのでご了承下さい。

### (5) ネットワークドライブの利用ユーザーのパスワード初期化

管理者によりネットワークドライブを利用するユーザーのパスワード初期化（新規ユーザーID 発行時も含む）が行われた場合、基本サービス（Web アプリケーション版またはデスクトップアプリケーション版）にログインしパスワードを変更した後に、変更後のパスワードでネットワークドライブに接続する必要があります。

「6.5 パスワード変更後のネットワークドライブへの接続」をご参照ください。

## (6) キャビネットとドロアの構成

ファイルサーバー ネットワークドライブで [https://\\*\\*\\*\\*.fs.fj-cloud.net/dav/](https://****.fs.fj-cloud.net/dav/) に接続した場合  
1 階層目にキャビネット名、2 階層目にドロア名(サブドロアの場合、ドロア名\_サブドロア名) がフォルダーとして表示されますが基本サービスと同じくキャビネット名やドロア名と同じ階層にフォルダーやファイルを作成することはできません。作成可能なのはドロア名より下の階層のみです。

## (7) フルパス (ファイル名) の長さ

ネットワークドライブではパスの長さが Windows で既定されている文字数制限 (260 文字未満) を超えている場合、『このフォルダーは空です』のメッセージが出てファイルが表示されなかったり、ダウンロードやアップロードが正常に動作しなかったりする恐れがございます。

ネットワークドライブをご利用の際は、以下の対処にてキャビネット名以降のフルパスが短くなるようご変更ください。

## (メッセージの例)



## 【対処】

- ・ファイル名を短くする
- ・フォルダー名を短くする
- ・フォルダーの階層を浅くする
- ・キャビネット名や、ドロア名を短くする

※内部処理用に約 100 文字が使用されるため、キャビネット名以降のフルパスを約 160 文字以内に収めてください。

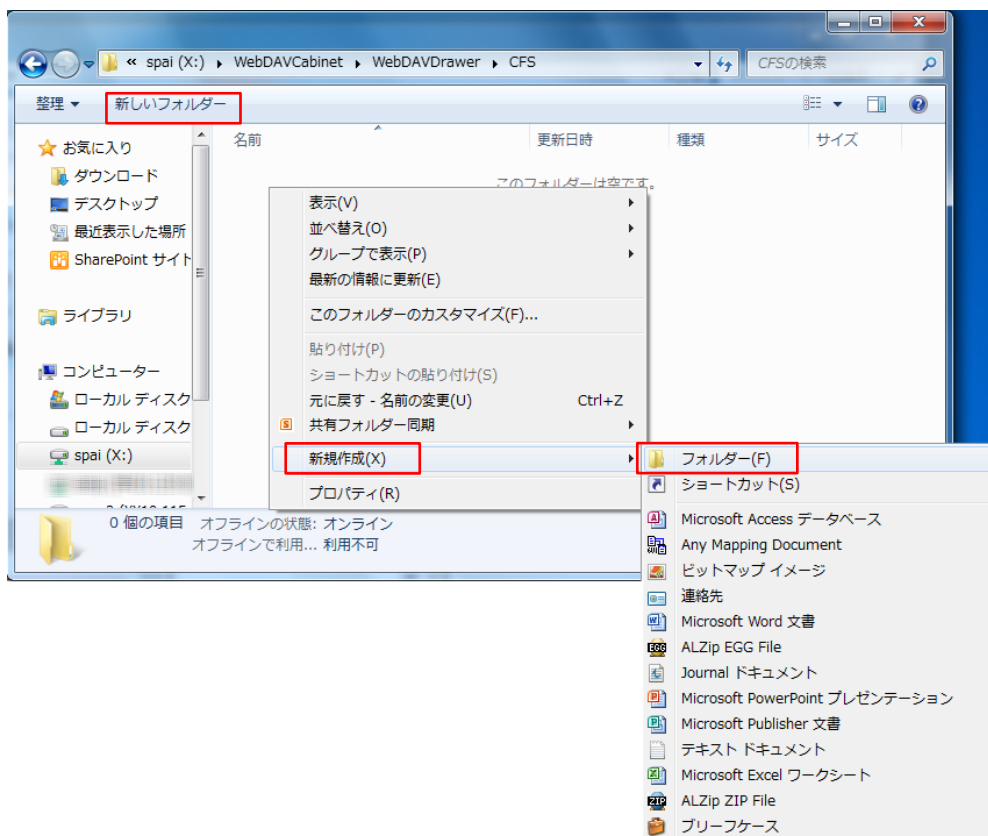
※環境により使用できる文字数が前後する可能性があります。

## 8. フォルダーを作成する

更新権限があるユーザーにおいて、ドロアの直下、サブドロアの直下、フォルダーの中にフォルダーを作成することができます。

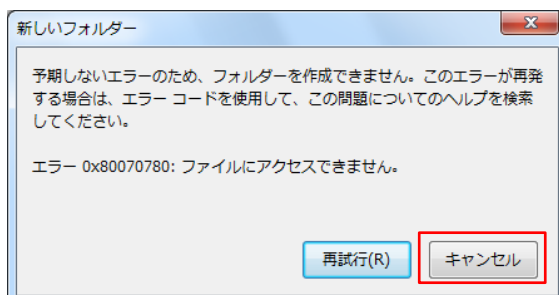
(1) フォルダーは、次の操作で作成することができます。

- ・エクスプローラーの上部にあるメニューから「新しいフォルダー」を選択します。
- ・エクスプローラー内で右クリックし、メニューから「新規作成」から「フォルダー」を選択します。



### <注意！>

フォルダーとして表示されているキャビネットやドロアが表示されている階層では、ファイルやフォルダーを作成することはできません。作成しようとした際は以下のエラーが発生します。【キャンセル】ボタンを選択し閉じます。

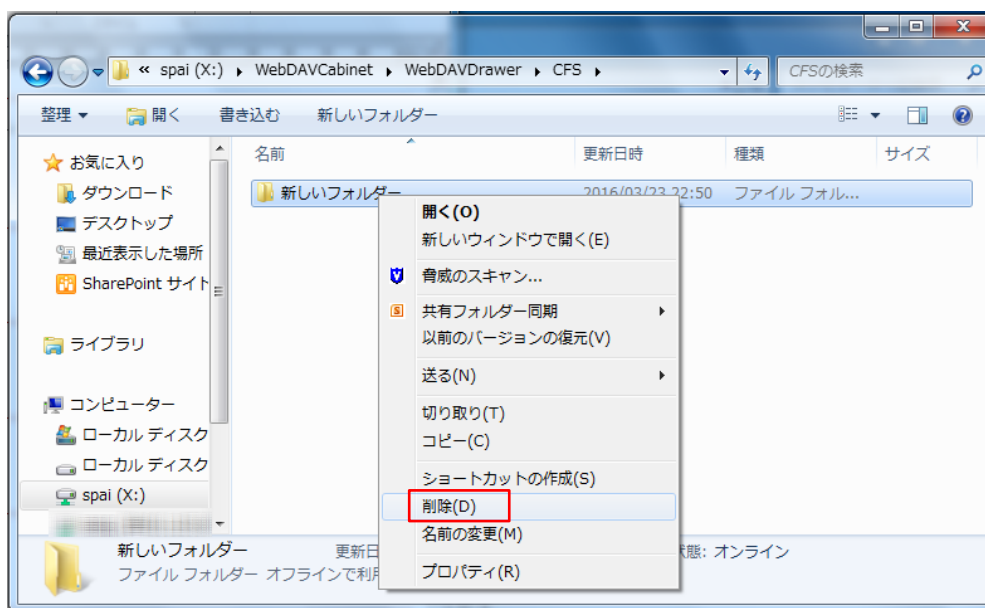


## 9. フォルダーを削除する

更新権限があるユーザーにおいてフォルダーを削除します。フォルダーを削除すると、ファイルサーバーの「ごみ箱」に保存されます。（Windowsのごみ箱には移動しません）

### (1) フォルダーの削除

削除したいフォルダー上で右クリックし、メニューから「削除」を選択します。



#### <注意！>

- キャビネットやドロア、サブドロアに対して更新権限があるユーザーがネットワークドライブ上で削除操作を行った場合、ドロア配下のフォルダーやファイルは全て削除されます。削除したフォルダー等は以下の(2)の方法で復元することができます。
- フォルダーとして表示されているキャビネットやドロア、サブドロアを削除することはできません。削除操作後、キャビネットやドロアは削除されたように見えますが、「F5」キーを押し再描画を行うと再度表示されます。

#### <補足>

- キャビネットやドロアに対して参照権限のユーザーがネットワークドライブ上で削除操作を行うと、「フォルダーの削除 - このフォルダーを完全に削除しますか」ダイアログが表示されますが、「はい」を選択しても削除されません。
- 参照権限のユーザーがフォルダーを削除しようとする時、「フォルダーの削除 - このフォルダーを完全に削除しますか」ダイアログが表示されますが、「はい」を選択しても削除されません。

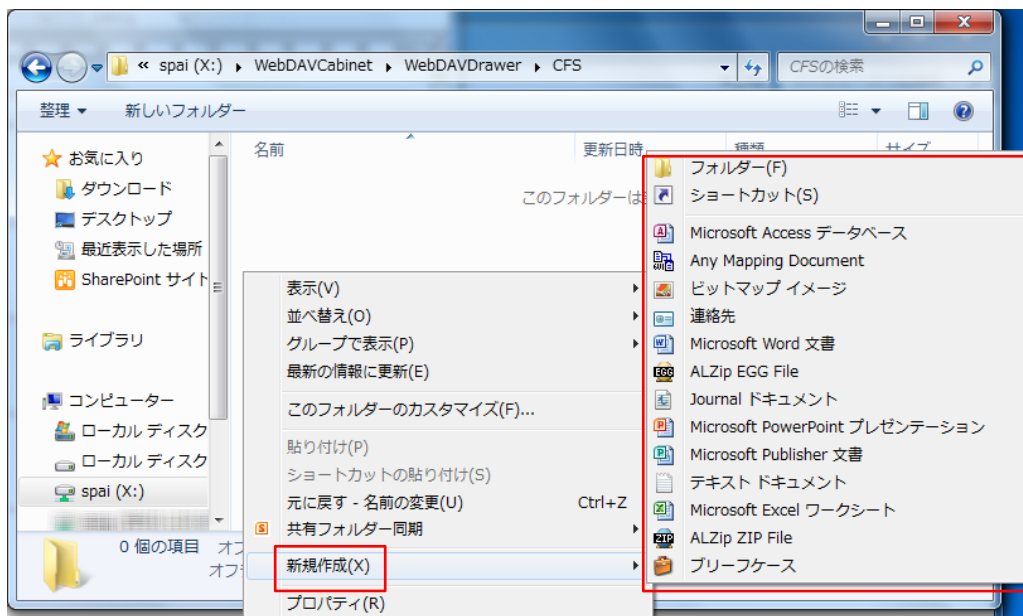
### (2) 削除したフォルダーを復元する場合

基本サービス(Web アプリケーション版またはデスクトップアプリケーション版) にログインして、ファイルサーバーの「ごみ箱」から復元します。

## 10. ファイルを作成する

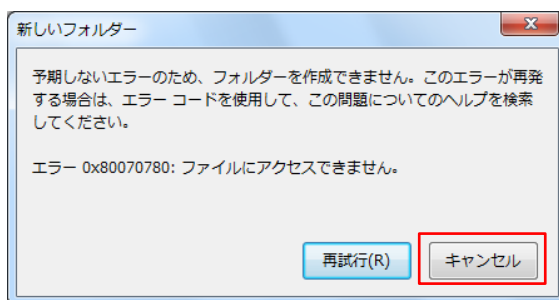
更新権限があるユーザーにおいてファイルを作成します。ファイルは、ドロア、サブドロア、フォルダーに作成できます。

- (1) ファイルはエクスプローラー内で、右クリックメニュー「新規作成」から作成できます。



### <注意！>

フォルダーとして表示されているキャビネットやドロアが表示されている階層では、ファイルやフォルダーを作成することはできません。作成しようとした際は以下のエラーが発生します。【キャンセル】ボタンを選択し閉じます。

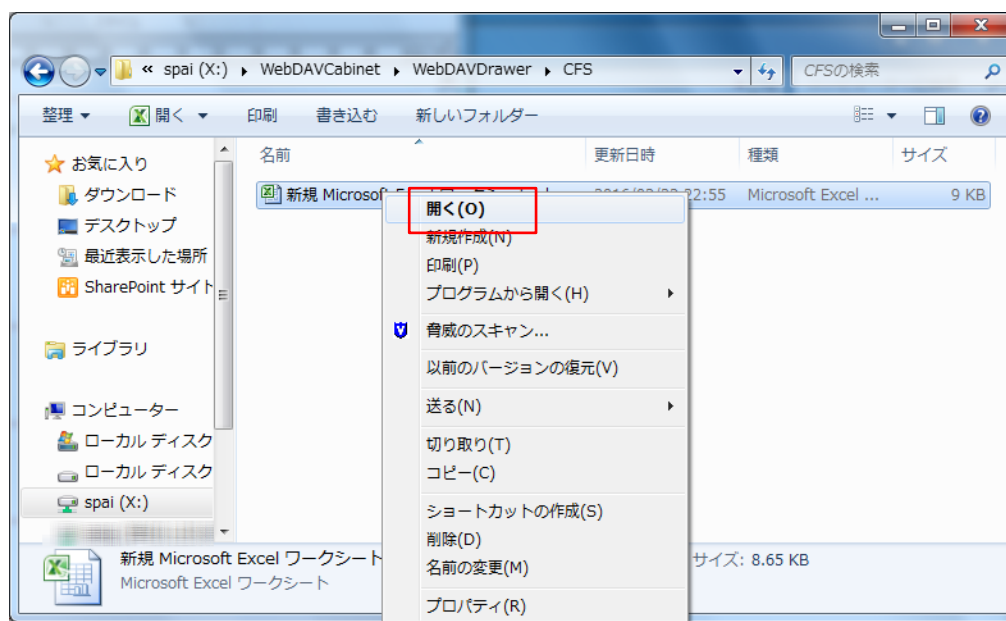


## 11. ファイルを開く・保存する

更新権限があるユーザーでは、Windows のローカルに保存しているファイルと同様に、閲覧・編集・更新ができます。ファイルサーバー上での「ダウンロード（表示）」「ダウンロード（保存）」「直接編集」といった区別なく行えます。そのため、「直接編集」での対応ファイル形式の制限はありません。

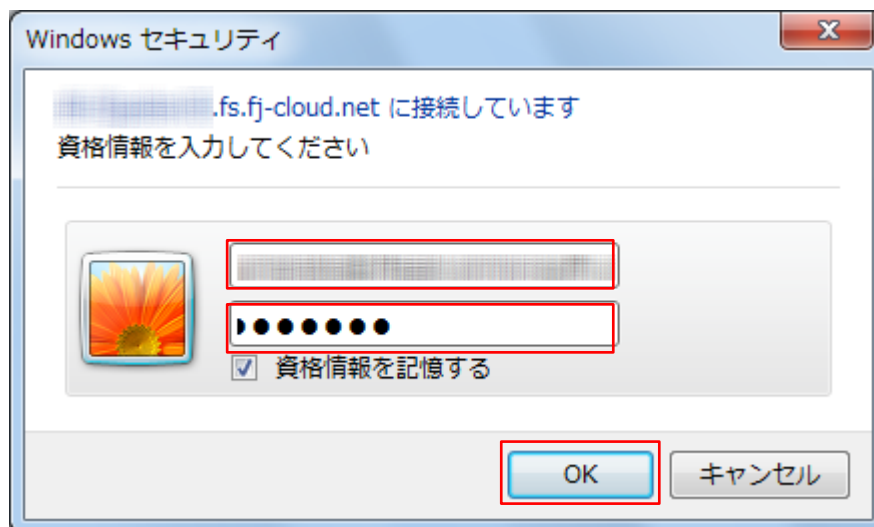
※更新権限がないユーザーでは編集・更新はできません。

- (1) ファイルをダブルクリックするか、右クリックのメニューから「開く」を選択します。



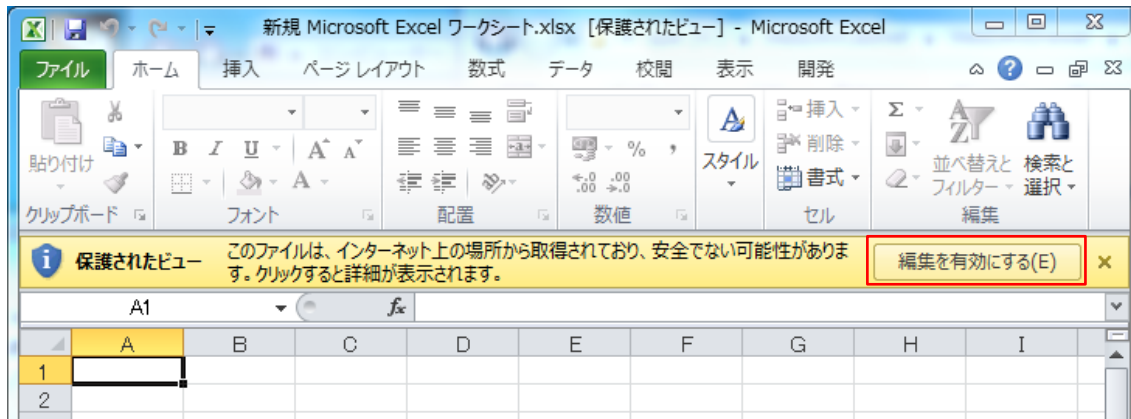
- (2) 「Windows セキュリティ画面」が表示された場合

クラウドファイルサーバーの「ユーザーID」「パスワード」を入力し、「OK」ボタンを選択します。「Windows セキュリティ画面」については「7. 留意事項」の「(3) Windows セキュリティ認証」を参照下さい。



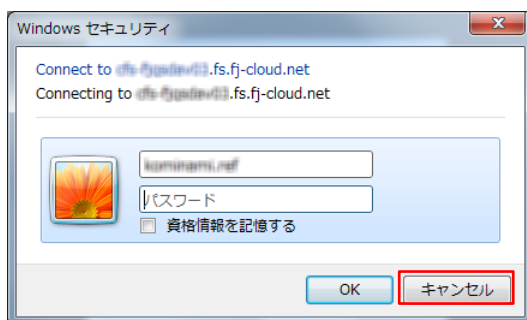
(3) ファイルが開きます。

「保護されたビュー」の注意バーが表示された場合は、「編集を有効にする」を選択し解除します。

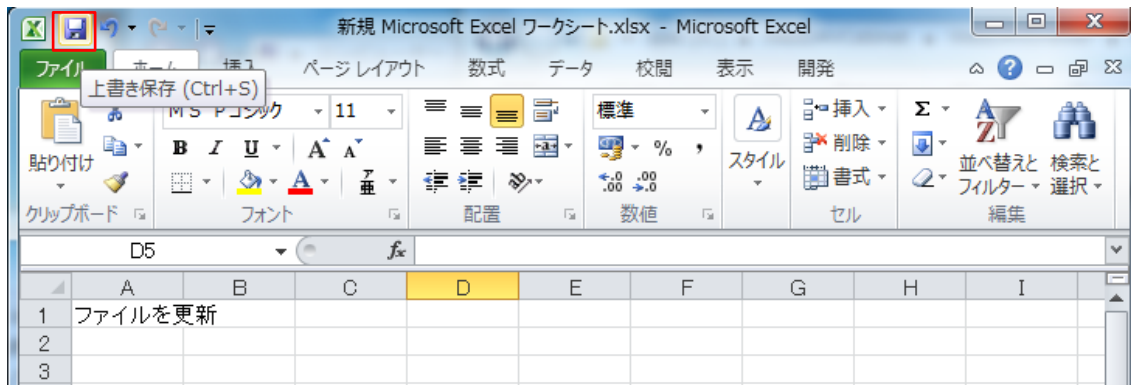


<参照権限ユーザーが Office ファイルを開いた場合>

- 参照権限ユーザーが Office ファイルを開く際、または「編集を有効にする」ボタンをクリックした際に、パスワード入力欄が空の状態「Windows セキュリティ」画面が繰り返し表示される場合があります。その際は「キャンセル」ボタンを選択してください。読み取り専用でファイルが開かれます。



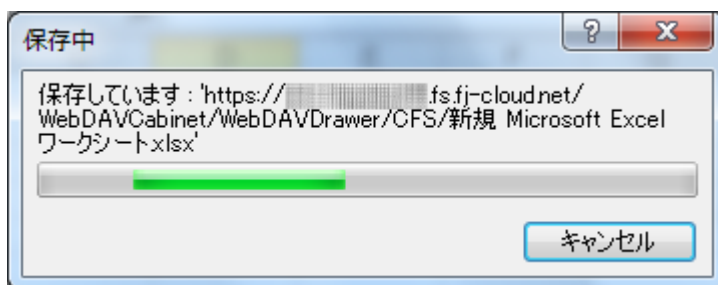
(4) 編集し終わったら「上書き保存」を選択します。





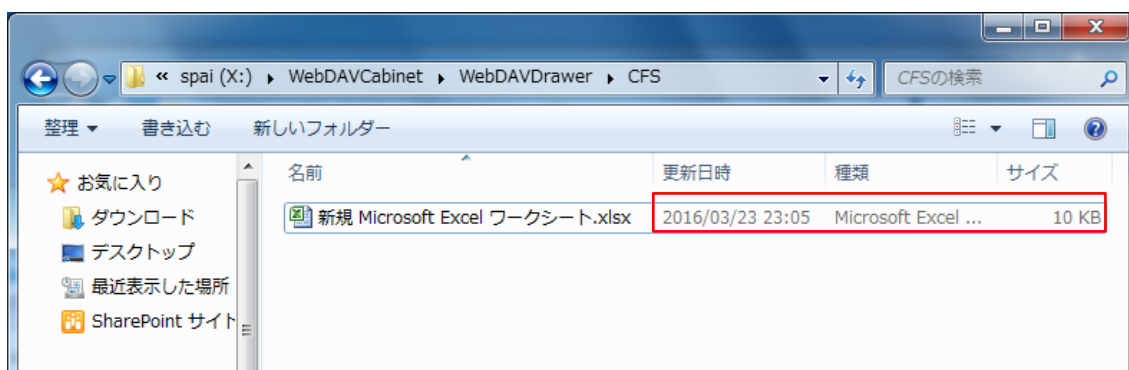
(5) 「保存中」の画面が表示されますので待ちます。

※サイズが小さいファイルなど、ファイルにより表示されない場合があります。



(6) ファイル更新後について

ファイル更新後もエクスプローラーではファイルの更新日時およびサイズはすぐに反映されません。エクスプローラーの表示を最新化する場合、キーボードから[F5]キーを押します。



<注意！>

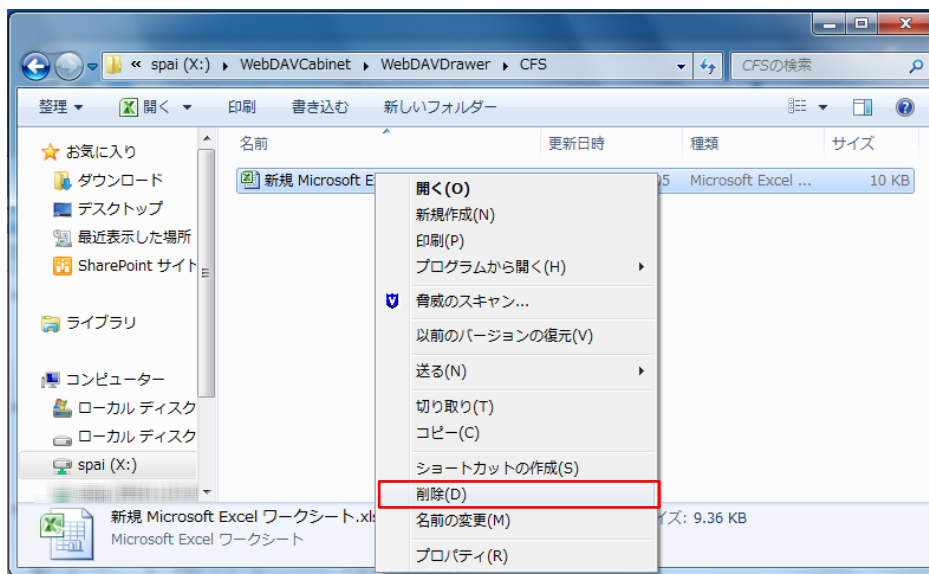
- ネットワークドライブオプションで保存処理中にインターネット通信が途切れると、稀にファイルがロックされた状態のままとなり通信復旧後にファイルを開いて更新ができない場合があります。ファイルのロック解除は、基本サービス（Web アプリケーション版またはデスクトップアプリケーション版）にログインして解除します。
- ファイルを保存したのち、改めて開いた際に更新されておらず編集前の内容に戻っている事象が発生した場合、「6.1Office アップロードセンターの設定」と、「6.2Internet Explorer の設定」の設定を行ってください。

## 12. ファイルを削除する

更新権限があるユーザーにてファイルを削除します。ファイルを削除すると、ファイルサーバーの「ごみ箱」に移動します。

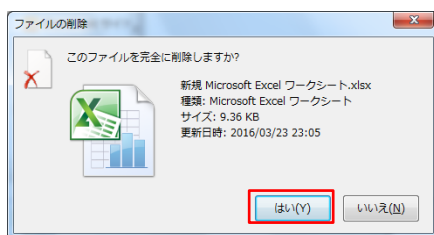
(Windowsのごみ箱には移動しません)。ファイルサーバーの「ごみ箱」から復元または完全に削除するには、基本サービス(Webアプリケーション版またはデスクトップアプリケーション版)にログインして行います。

- (1) ファイル上で右クリックを押し、メニューから「削除」を選択します。



- (2) 「ファイルの削除」画面が表示されます

「はい」を選択すると、ファイルは削除され、ファイルサーバーの「ごみ箱」に移動します。



### <補足>

参照権限のユーザーがファイルを削除しようとする時、「ファイルの削除 - このファイルを完全に削除しますか」ダイアログが表示され、「はい」を選択すると、エクスプローラー上からは一時的に消えますが、実際には削除されません。[F5]キーで描画を更新すると、表示上消えたファイルが再度表示されます。

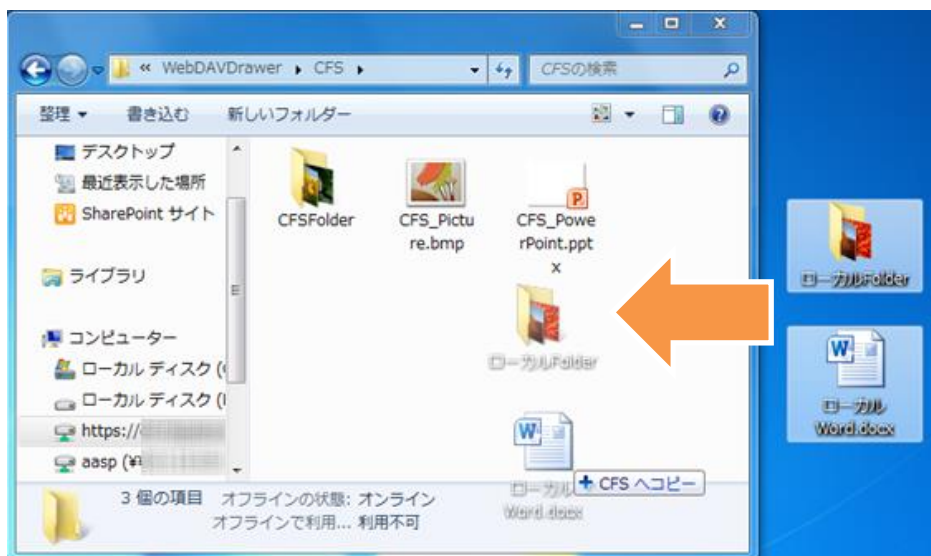
直後にファイルを開こうとすると「項目が見つかりません」と表示される場合があります。その際は、しばらく時間を置いた後にファイルを開いてください。

### 13. フォルダー・ファイルをアップロードする

パソコンにあるファイルやフォルダーをクラウドファイルサーバーのネットワークドライブに保存します。アップロードは、ドロア、サブドロア、フォルダーに対して行います。アップロードは、コピー&ペースト、ドラッグ&ドロップの操作で可能です。

(1) アップロードするファイルやフォルダーを選択します

アップロードするファイルやフォルダーを、クラウドファイルサーバーのネットワークドライブの場所へドラッグ&ドロップ、もしくはコピー&ペーストします。

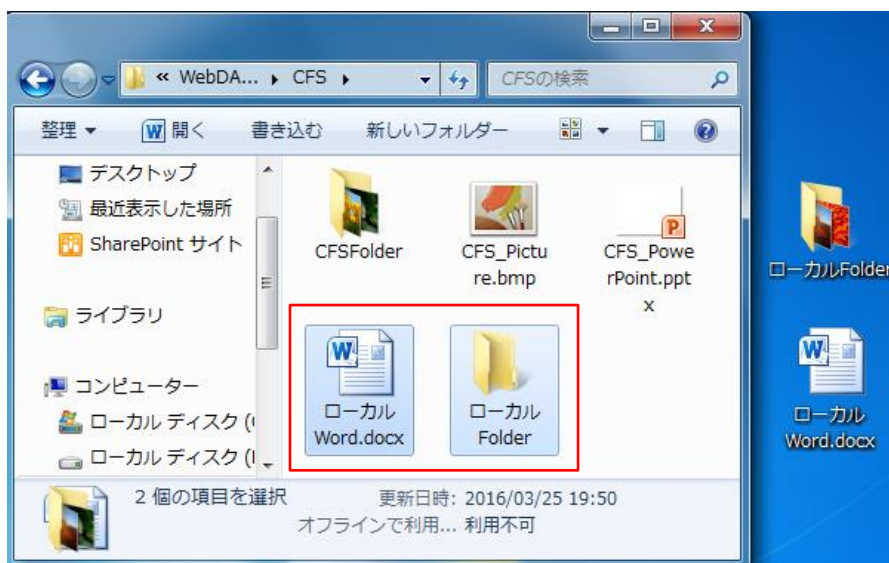


<参照権限ユーザーが、既にファイルサーバーに存在するファイルと同名のファイルをアップロードした場合>

➤ 「0%完了 (コピー中)」のまま進行しない状態となった場合はキャンセルして下さい。

## (2) アップロードされたかを確認します

ファイルサイズによりアップロードに時間がかかる場合があります。

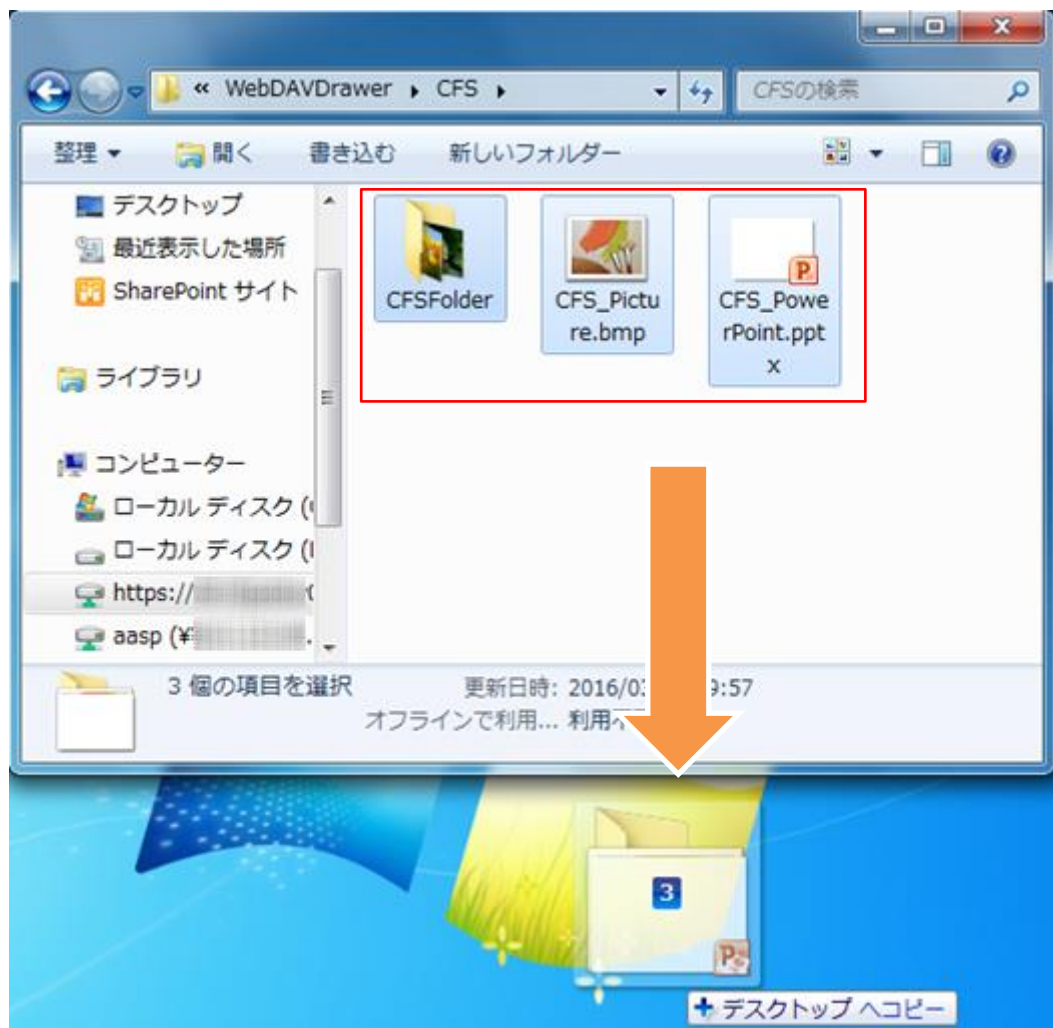


## 14. フォルダー・ファイルをダウンロードする

クラウドファイルサーバーにあるファイルやフォルダーを、パソコンにダウンロード・保存します。ダウンロードは、コピー&ペースト、ドラッグ&ドロップの操作で可能です。

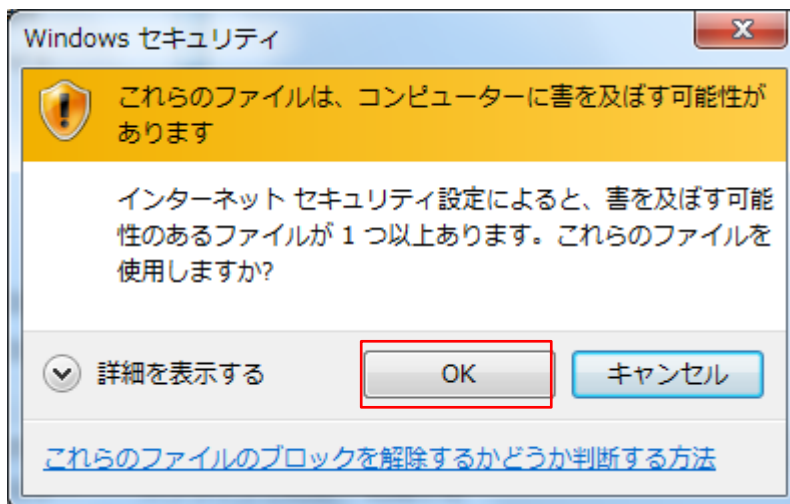
(1) ダウンロードするファイルやフォルダーを選択します

ダウンロードするファイルやフォルダーを、パソコン上のローカルな場所へドラッグ&ドロップ、もしくはコピー&ペーストします。



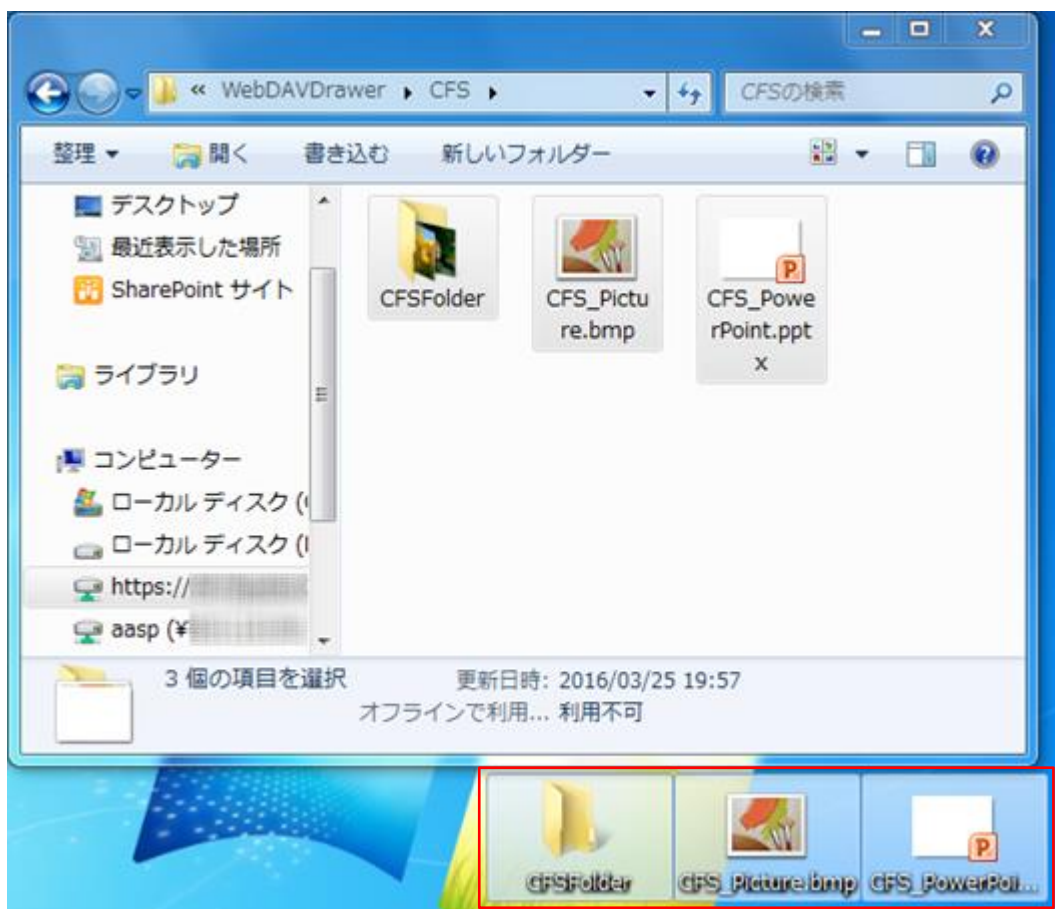
(2) 「Windows セキュリティ」画面が表示された場合

「OK」ボタンを選択します。



(3) ダウンロードされたかを確認します。

ファイルサイズによりダウンロードに時間がかかる場合があります。



## 15. ネットワークドライブの切断

Windows エクスプローラーからファイルサーバー ネットワークドライブを切断します。

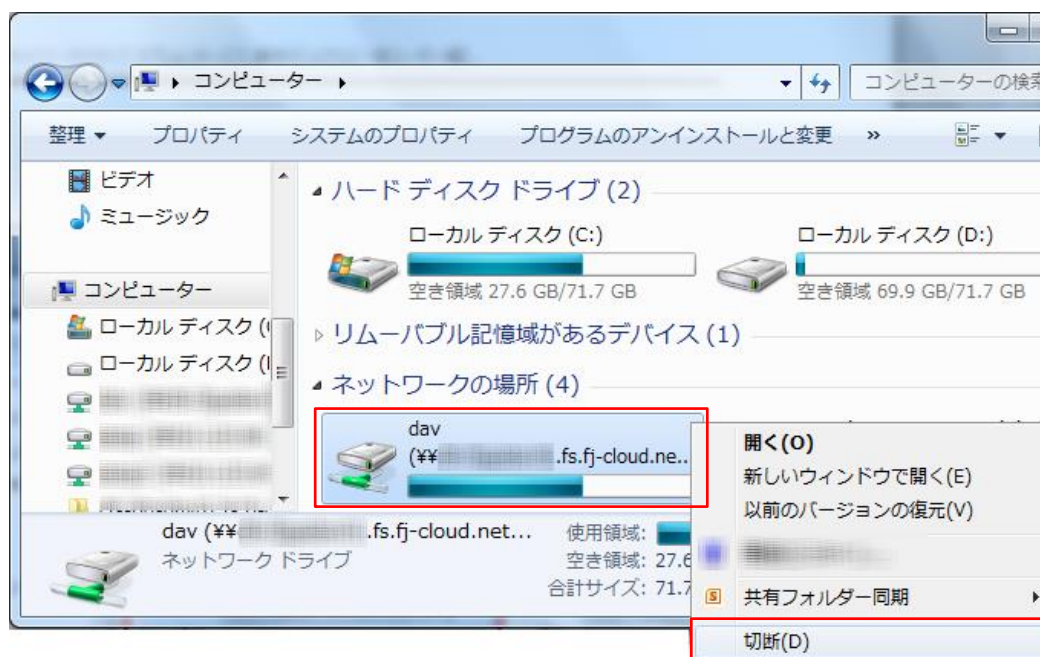
- (1) エクスプローラーの「コンピューター」を開く

キーボードの「Windows」キーを押しながら「E」キーを押し、エクスプローラーを開きます。

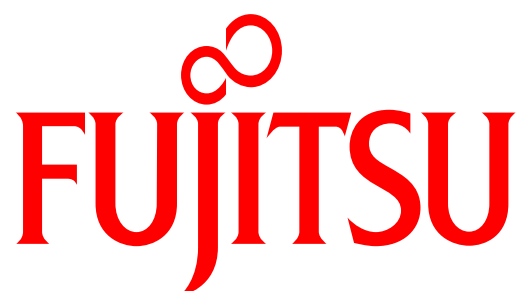
- (2) 切断する

割り当てているファイルサーバーのドライブを右クリックし「切断」を選択します。

以上でネットワークドライブが切断されます。







**shaping tomorrow with you**